



## 新春を迎えて

愛知県知事 大村秀章



あけましておめでとうございます。  
新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月、ついに、世界トップレベルのグローバルアリーナ「IGアリーナ」がグランドオープンを迎えました。また、昨年は、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2025」、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」、3年に1度の国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの方が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

「ジブリパーク」や「STATION Ai」を始め、これまで積み上げてきた愛知の力と、「IGアリーナ」など新たに加わった力を原動力として、世界と大交流しながらダイバーシティを生み出し、愛知の更なる飛躍に繋げてまいります。

さて、今年は、9月にアジア最大の平和とスポーツの祭典「第20回アジア競技大会」が、10月にはアジア最大の障がい者の国際総合スポーツ大会「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。

両大会は、アジア各国・地域との交流を深めるとともに、愛知・名古屋の魅力を世界に発信する絶好の機会でもあります。

県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知を更に元気にしていきたいと思っておりますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするビッグプロジェクトが目白押しです。

目まぐるしく変化する世界の情勢に的確に対応しながら、これらのプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2026年元旦

## 理事長あいさつ

愛知県母子寡婦福祉連合会 理事長 山本広枝



新年あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より、ひとり親家庭・寡婦福祉事業の推進に温かいご理解とご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、能登半島地震や豪雨災害など、全国各地で大きな自然災害が相次ぎました。被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

また、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されるなど、愛知県においても、防災・減災への備えの重要性を改めて認識する一年となりました。当会といたしましても、災害時に特に声を上げにくい立場にある妊婦、乳幼児、子ども、女性の命と暮らしを守る視点を大切に、学びと備えに取り組んでまいります。

さて、当会では、東海学園大学健康栄養学部 中出美代教授のご協力のもと、「ひとり親家庭の食習慣・睡眠習慣に関するアンケート調査」を実施いたしました。その結果、朝食を毎日食べている方は約6割である一方、主食・主菜・副菜がそろった朝食をとれている方は1割程度にとどまり、子どもと一緒に朝食を食べている方も3割に満たない状況が明らかになりました。

また、就寝時刻が深夜に及ぶ方が半数を占め、約6割の方が「十分な休養が取れていない」と感じておられることが分かりました。

こうした生活の背景には、仕事に加え、家事や育児を一人で担うという、ひとり親家庭ならではの厳しい現実があります。

アンケートでは、「疲れやすい」「ストレスを感じやすい」といった声や、子どもの生活リズムに関する悩みや不安も多く寄せられました。これらは、決して個人の努力不足ではなく、構造的な困難の中で懸命に日々を支えておられる結果であると、私たちは受け止めています。

留まることのない物価高騰の追い打ちによる経済的な厳しさに加え、心身の負担が大きくなっているひとり親家庭・寡婦家庭が少なくありません。

だからこそ、愛母連および各地区母子寡婦福祉会は、「困ったときに頼っていい場所」「ひとりで抱え込まなくていい場所」として、経済的支援にとどまらず、つながりや安心を届ける存在であり続けたいと考えています。

また、施行を直前に控えた民法改正に伴う養育費制度の見直しや共同親権の導入に向けては、子どもの最善の利益が何よりも優先される制度となるよう、引き続き要望活動を行ってまいります。特に、DVや虐待のおそれがあるケースにおいては、慎重かつ丁寧な対応がなされることを強く求めてまいります。

最後になりますが、本年も、行政・関係機関・団体・個人の皆さまとのつながりを大切にし、その力を糧として、ひとり親家庭・寡婦福祉の充実と活動の活性化に取り組んでまいります。

本年が皆さまにとって、少しでも心が軽くなり、笑顔が増える一年となりますことを心より祈念し、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 児童扶養手当を受けている方へ

### 児童扶養手当額について

児童扶養手当は、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額が改定されます。

令和7年度の手当額は、

#### ○児童1人の場合

全部支給4万6,690円

一部支給4万6,680円から1万1,010円の範囲

#### ○児童2人目の加算

全部支給1万1,030円

一部支給1万1,020円から5,520円の範囲

※令和6年11月支給分から「児童3人目以降の加算」が「児童2人目の加算」と同額になりました。

「児童扶養手当法」の一部が改正され、令和3年3月分から「障害基礎年金等」を受給されている方も支給対象となります。



## 母子・父子家庭自立支援給付金について

母子・父子家庭のお母さん・お父さんが就職に有利な技能・資格を取得するため講座を受講する場合や、各種学校等の養成機関で修業する場合に給付金を支給しています。

受給を希望する場合は、受給資格等を確認するため、各市・県福祉相談センターで事前相談が必要です。

講座や資格の内容、所得等の世帯状況により受給できない場合もありますので、市にお住まいの方は市役所、町村にお住まいの方は県福祉相談センターにお問い合わせください。

### ■制度（令和7年度）の概要■

#### ○自立支援教育訓練給付金

対象：雇用保険の教育訓練給付指定講座

支給額：受講料の6割（上限20万円※）。

専門実践教育訓練給付金指定講座を受講する場合は、修業年数×40万円（最大160万円※）、ただし講座修了後1年以内に資格取得、就職等した場合は受講料の8.5割（修業年数×60万円（最大240万円※））。

※雇用保険非該当者の場合

#### ○高等職業訓練促進給付金

対象：看護師、介護福祉士等（上限48月・ただし支給期間は資格取得に必要な期間によって異なります。）

支給額：月額10万円（非課税世帯の場合）

養成機関における課程の修了までの最後の12ヶ月については4万円増額。

#### ○高卒認定試験合格支援給付金

##### 1 高卒認定試験受講開始時給付金

対象：高卒認定試験対策講座受講開始時

支給額：受講料の4割

（ア：上限10万円、イ：上限20万円）

##### 2 高卒認定試験受講修了時給付金

対象：高卒認定試験対策講座受講修了時

支給額：受講料の1割

（1と合わせた上限 ア：12.5万円、イ：25万円）

##### 3 高卒認定試験合格時給付金

対象：高卒認定試験合格時

支給額：受講料の1割

（1、2と合わせた上限ア：15万円、イ：30万円）

※ア…通信制の場合、イ…通学制（通信制との併用を含む）の場合

## 母子・父子家庭高等職業訓練促進資金貸付事業等について

### (1) 入学準備金・就職準備金

養成機関で勉強し、看護師等の就職に有利な資格取得を目指す母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんに、入学及び就職準備金を貸し付けます。なお、取得した資格を活かして一定期間就業を継続された場合に、償還が免除されます。

#### ■対象者

県内にお住まいの母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんで、高等職業訓練促進給付金を受給（所得要件があります。）している方。

#### ■貸付金額

入学準備金（上限50万円）、就職準備金（上限20万円）

### (2) 住宅支援資金

就労を通じた自立に向けて意欲的に取り組む母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんに、住居の借上げに必要な資金を貸し付けます。なお、貸付日から1年以内に就職等をし、継続して1年間従事した場合に、償還が免除されます。

#### ■対象者

県内にお住まいの母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんで、母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている方（所得要件があります。）

#### ■貸付金額

12か月の範囲内で、入居している住宅の家賃の実費（月額上限7万円）

#### ■お問い合わせ先

愛知県母子寡婦福祉連合会 052-915-8862

## 母子父子寡婦福祉資金貸付金の制度のお知らせ

母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の方が自立を図り、家庭生活及び職業生活の安定と向上に努めるため、また児童の福祉増進のために必要な資金の貸付を行っています。

### ■貸付金の種類

お子さんが高等学校や大学、大学院、専門学校等へ進学するために必要な入学費や授業料等が貸付対象となる就学支度資金、修学資金のほか、技能習得資金、生活資金など12種類の貸付資金があります。

### ■貸付利率

修学資金、修業資金、就職支度資金（子どもに係るものに限る）及び就学支度資金については無利子、その他の資金については、連帯保証人を立てる場合には無利子、連帯保証人を立てない場合は年1.0%となります。

### ■お問い合わせ先

貸付申請窓口は、市にお住まいの方は市役所、町村にお住まいの方は県福祉相談センターになります。

貸付制度の詳細内容については、愛知県児童家庭課のウェブページ(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/jidoukatei/0000011021.html>)をご覧ください。貸付申請窓口へお問い合わせください。

## 母子家庭等就業支援講習会について

愛知県では、パソコンや介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）、調剤薬局事務といった、就業に役立つ資格や技能習得を目的とした就業支援講習会を開催しております。

今後とも、ひとり親家庭等のお母さん・お父さん方の就職活動を支援するため、時宜に応じた内容の就業支援講習会を実施していきますので、是非ご参加ください。

### ■お問い合わせ先

愛知県母子寡婦福祉連合会 052-915-8862

# 行事報告 Event report

## 令和7年度 愛知県母子寡婦福祉大会

日時：令和7年12月13日（土）

会場：ウィルあいち 愛知県女性総合センター ウィルホール

講演：「QRコードの開発物語～ものづくりで変わる世界～」

講師：株式会社デンソーウェーブ 主席技師 原 昌宏 氏



### 中日賞 北名古屋母子寡婦福祉協議会 吉崎 美保子

本日は、栄えある中日賞を頂戴することとなり、自分の80数年の長いようで短い歩みを振り返ってみたいと思います。

結婚して娘2人に恵まれ、念願だったマイホームを建てると同時に義父を呼び同居の運びとなって順風満帆な生活を送っていた矢先、夫に病変が見つかり入院となりました。すぐに手術を受け完治したかに思われましたが、直腸がんでした。本人に告知する時代ではなく、私1人の胸に秘め夫の看病や生活するのは大変心苦しいものでした。

その1年後、再発手術を受けましたが、夫が帰宅することは、かないませんでした。上の娘が中学2年生、下の娘が小学6年生の時でした。さあ、これから娘2人を育て義父の面倒もみていかねばならないという、なんとなく社会から取り残された漠然とした不安に苛まれていたある日、ふと見た師勝町(当時)の広報に、母子家庭のみが参加出来るバス旅行の募集記事を目にしたのです。

行き先は太秦映画村でした。塞いでばかりいてもいけないと考え参加してみることにしたら、なんと師勝町からは3台のバスが出て、沢山の母子家庭の方々がいることに先ずびっくりすると同時に、皆さんの生き生きとした表情やしぐさに衝撃を受け、こちらまではつらつとした気持ちで帰ってくるのが出来た記憶があります。

そしてまた、その日の帰り道、渋滞で帰宅が遅くなり「帰ってから夕飯の支度をしないといけないな」とめんどくさい気持ちを持っていたところ、師勝町が夕食の用意までしてくれていたことがとても印象に残っております。

本題に帰り、これから先の生活を考えるにあたり、働かなければならないと同時にまだまだ子どもたちの学校生活のフォローもあるのであるべく家に近いところで働き口を探していたところ、運良く自転車で5分程の就職先を見つけることができました。

無事に就職は出来ましたが、この時に思ったことが「生活する為だけに働くのではなく、ひいては社会のために役に立つ人になろう」と決めて懸命に仕事に没頭しました。最終的には50人あまりの社員をまとめあげるリーダーとなり、定年まで勤め上げました。

この間に、母子寡婦連合会に入会している会員から師勝町、今は北名古屋市になりましたが、その会長職まで拝命して、自分が体験したかつての楽しかったバス旅行やボーリング大会、クリスマス会などを企画運営して会の皆様に喜んでいただけたと自負しております。

また、会社員や母子寡婦役員をしている間に、趣味として、まだ夫が存命中から始めていた琴を極めようと仕事が終わってから、琴の稽古に通っており、何もかも忘れて没頭する時間が楽しみでした。「いつか、自分も人様に教えることができたらいいな～」という希望を持ち励んでおりました。そして今では師範となり弟子を持つまでの腕となったことは自身の誇りとなっております。

本日、このような立派な賞をいただくのに、わたくしがふさわしいかどうか定かではありませんが、夫が他界してからの40年間の間に、本来なら面倒をみる義理は無いと、自分の兄弟には言われたが、最愛の夫の父親を見送り、娘2人も独立して、それぞれの道へ進みました。周りの人に助けられ、良い友にも恵まれ楽しいこと、つらいこと、悲しいこと、全部が懐かしく、良く頑張ったと、自分を褒めてやりたいです。

これから残りの人生、子どもたちに迷惑をかけずに、自分も楽しく、人様にも楽しんでいただけるように人生を全うしていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

### 中日賞

小牧市母子寡婦福祉協議会 加藤 安江

私は夫の暴力に耐え兼ねて家を出たのは38才の時、昭和51年10月10日でした。子どもが中学1年13才の時です。一緒に住むようになってから暴力が始まり口の暴力は勿論のこと殴る、蹴る、の暴力で肋骨骨折、腰の骨が曲がる、顔はあざだらけ、そんな状態で病院や接骨院へよく通いました。

そんな中で性的暴力もあり、男の子が一人授かりました。昭和39年7月生まれです。子どもが2～3才になって子ども目の前で私を殴ったり、蹴ったり、机をひっくり返しているのを見て育ちました。小さい頃は私の足にしがみついて2人で泣きましたが小学高学年になると、私に「早く逃げて」と言ってドアを必死で押さえてくれ、2人ではだして勝手口から逃げたこともたびたびありました。

そんな生活が続き子どもが中学1年の10月、私を「逃げて」と言って父親に向かっていくのを見て私は必死でとめて2人で外へ飛び出し、それ以後一度も帰っていません。妹の近くのアパートを借りて生活を始めました。

会社へ1年程勤めましたが、会社が倒産してしまいました。仕事を探していたところ病院の給食を募集していることを聞いて、即面接を受けました。明日からでも来て欲しいと言われ2日後から給食の仕事を始めました。朝食10人程、昼食20人程、夕食10人程の食事の用意を1人で行いました。

少し慣れた頃、夕方の診療の手伝い(リハビリの助手、受付等)忙しいところの手伝いもしました。病院の給食の仕事に加えて、朝5時位に起きて近くの寮の朝食作りに2時間働き、土曜日の夜は20時～深夜1時までラーメン屋さんの洗いの仕事をして本当にながむしゃらによく働きました。病院勤務正社員24年、午前中のパート12年、76才迄勤めました。

息子も父親と一緒にいる時により明るくなり、のびのびと成長して色々な面で私を助けてくれました。昨年は60才で1回目の定年退職をし、又新しい会社に勤めております。

私は高齢になり身体の不自由もありますが4年程前から大正琴を習い始め、今ではそれが生きがいのように最近では先生と一緒にひけるようになり練習日は待ち遠しく楽しんでおります。



中日新聞社会事業団賞 受賞  
おめでとうございます

# 行事報告 Event report

## 令和7年度 近畿・中部地区母子寡婦福祉研修大会

令和7年度近畿・中部地区母子寡婦福祉研修大会が、去る9月14日、大阪府大阪市にて開催されました。近畿地区5府県4市、中部地区6県の母子寡婦福祉連合会の会員等618名が一堂に会し、本県からは山本広枝理事長をはじめ36名が参加いたしました。ここに概要をご報告申し上げます。

開会式では、開催県である大阪府母子寡婦福祉連合会・滝本美津代理理事長および全国母子寡婦福祉団体協議会藤田君子理事長（山本広枝副理事長代読）による主催者挨拶に続き、大阪府吉村洋文（よしむらひろふみ）知事（福祉子ども家庭局福本局長代読）、大阪府議会金城克典（きんじょう かつのり）議長、大阪府社会福祉協議会井出会長より来賓祝辞が述べられました。

その後、こども家庭庁支援局家庭福祉課 課長補佐・石田有介様より、ひとり親家庭等の支援に関する行政説明が行われました。

続いて、全国統一活動テーマ「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」のもと、

- ・ 母子に関するテーマ「目指そう自立、活かそう支援策」
- ・ 母子・寡婦共通のテーマ「未来へつなぐ、世代の輪」
- ・ 子どもに関するテーマ「すべての子どもに安心と希望を！」

の三つのサブテーマについて、シンポジウム形式で研修討議が実施されました。

本県からも、ひとり親家庭の子どもの学習支援会において「被支援者から支援者へ」と成長し、現在も活躍している若者による『素敵な学びの恩送り～被支援者が支援者に！学びのバトンを未来へ～』の意見発表が行われ、助言者を交えた熱心な討議が展開されました。また会場からも意見が寄せられ、活発で笑いの多い研修となりました。

その後、大会決議（案）および申し合わせ事項（案）が提案され、いずれも満場一致で採択されました。

閉会式では、次回開催県である大阪市ひとり親家庭福祉連合会・北玲子（きた れいこ）会長より挨拶があり、全日程を終了しました。



## 令和7年度 全国母子寡婦福祉研修大会

11月22・23日、鳥取県米子市で令和7年度全国母子寡婦福祉研修大会が開催され、全国から約550名が参加しました。研修討議では、近畿・中部地区母子寡婦福祉研修大会に続き、愛知県が「支えられる側から支える側へ」とつながる“素敵な恩送り”の取組を発表し、意義ある実践として評価をいただきました。

### 素敵な学びの恩送り～被支援者が支援者に。学びのバトンを未来へ～

#### 学習会は「居場所」であり、「きっかけ」

平成27年に始まった「ひとり親家庭の子どもの学習会」。ここは、ただ勉強をする場所ではありません。そっと寄り添ってくれる人がいて、安心して過ごせる居場所。そして、自分を少し好きになれたり、新しい世界と出会えるきっかけの場です。今回は、かつて学習会に通い、今はサポーターとして後輩を支えている3人の卒業生の声をご紹介します。これは「学びの恩送り」が生み出す、あたたかな循環の物語です。

#### 卒業生の声

##### Rさん（国立大学医学部）

家庭や学校に居場所を見いだせなかった中学生時代、学習会は「もう一つの世界」でした。

学習会は、ひとりで頑張りすぎなくていい場所。世界は思っているより広い。どうか頼ってみてください

##### Mさん（教育学部）

中学2年から高校3年まで通い、現在は同じ会場でサポーターを務めています。

『分からない』と言えるようになり、人との関わりが怖くなくなりました。ここで自分の“好き”や夢を見つけてほしいです

##### Tさん（理工学部）

漠然としたつらさを抱えていた時期、学習会は寄り添い続けてくれました。

目標がなければ、目標を探すことを目標にしてもいい。逃げることも、時には必要です

#### 恩送りがつなぐ未来

学習会で支えられた子どもたちが、自分の経験を力に変え、今度は誰かを支える側へ。「ありがとう」と「誰かの役に立ちたい」という想いが、次の世代へと受け継がれています。学びのバトンは、確かに未来へとつながっています。

#### 地域・企業・行政の皆さまへ

この循環を広げるために、三つの連携が欠かせません。

##### ●地域との連携

多様な人との出会いが、子どもたちの学びと居場所を豊かにします。

##### ●企業との連携

学用品や食の支援、社会人との交流は、子どもたちの未来を育てる力になります。

##### ●行政との連携

継続的な学習支援と居場所づくりを、制度として支えていただきたいと思います。



#### おわりに

学習会は、「支えられた記憶が、次の誰かを支える力になる」場所です。

私たちはこれからも、子どもたちと共に歩み、この学びの恩送りを未来へとつないでまいります。



## 令和7年度愛知県母子寡婦福祉連合会指導者研修会「白ゆり学級」



令和7年11月2日、ウィルあいち大会議室にて、指導者研修会「白ゆり学級」を開催いたしました。今回は、映画「取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境」を上映し、現代日本における「見えにくい貧困」や、シングルマザーが直面する現実について、参加者の皆さまと共に考える時間をもちました。

上映後のトークセッションには、ライオン・マカヴォイ監督、末盛慶教授、山本恵子氏、そして当会理事長の山本広枝が登壇。

山本恵子氏の温かな進行のもと、映画制作の背景、専門的な視点、取材現場の声、そして支援の最前線での実情など、多角的なお話が交わされました。

研修テーマである「自立への道」「次世代へつなぐ支援」に加え、児童扶養手当や共同親権、養育費の課題など、現場からの切実な声にも触れる、非常に意義深い時間となりました。

今回の学びを一過性のものにせず、参加者一人ひとりの行動につなげ、支え合いの輪をさらに広げていきたいと考えております。

会場は終始、あたたかな連帯感に包まれ、「学び合い、支え合い、励まし合う」白ゆり学級らしいひとときとなりました。

ご参加いただいた皆さま、そしてご登壇くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。「すべての子どもに安心と希望を」その願いを胸に、これからも歩みを進めてまいります。



## フードドライブ

### 名古屋樟ライオンズクラブ様

(ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 7R1Z 5 クラブ合同アクティビティ)

「名古屋樟ライオンズクラブ様プレゼンツ ひとり親家庭フードパントリー in オアシス 21」をはじめ、ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 7R1Z・5 クラブ合同アクティビティ『明るい笑顔と元気を届けるプロジェクト』子ども食堂とフードパントリー、継続的なフードドライブのご支援を通じ、支援を必要とするひとり親家庭に明るい笑顔と元気を届けてくださいました。心より感謝申し上げます。

### 名古屋グランパス様&パローホールディングス様

10月21日、愛知母子福祉会館にてフードドライブ食品贈呈式を開催しました。名古屋グランパス様とパローホールディングス様、そして篤志家の皆さまからのご寄附により、グランパスグッズ入り「スマイルBOX」100箱を、ひとり親家庭へお届けしました。

さらにパローホールディングス様からは、親子15組30名分のサッカー観戦チケットをご寄附いただきました。心より感謝申し上げます。

### ウルフドッグス名古屋様

#### ～「もったいない」を「ありがとう」に変える

ウルフドッグス名古屋様のフードドライブ活動・SDGsの取り組みに、心より感謝申し上げます。

物価高騰の追い打ちで、さらに厳しい状況に置かれている愛知県下のひとり親家庭に、107.6キログラムもの大量の食料品とともに、明るい笑顔と元気を届けていただくことが叶いました。

「食」は、命をつなぎ、心をあたためる力。

皆さまの温かいご厚意は、ひとり親家庭の親子の自己肯定感と、未来への希望につながっています。

さらにウルフドッグス名古屋様からは、たくさんのご招待をいただき、会場には子どもたちの笑顔と歓声があふれました。

迫力あるプレーに目を輝かせ、親子で心をひとつにして応援する時間は、かけがえのない思い出になりました。温かい想いでこの機会を届けてくださったウルフドッグス名古屋様に、心より感謝申し上げます。



Thank You!



## プレゼント



### 株式会社全農林様プレゼンツ「映画鑑賞券（ムビチケカード）」プレゼント



株式会社全農林様より、名古屋市を通して映画鑑賞券（ムビチケカード）150組300名分をご寄附いただきました。

8月5日（火）には、株式会社全農林 代表取締役 渡辺幸雄 様をはじめ関係者の皆様とともに、広沢一郎 名古屋市長を表敬訪問し、目録を頂戴しました。

一昨年、昨年に引き続き、今回で3回目となるムビチケのご寄付は、体験の機会が限られがちなひとり親家庭の親子に、映画という特別な時間と、心弾む笑顔を届けてくださいました。温かなご支援に、心より感謝申し上げます。

# 行事報告 Event report

## 職業体験



倍田白ゆり米 田植え作業



倍田白ゆり米 450キロのご寄贈に感謝

### 倍田白ゆり米 田植え体験

開催日：令和7年6月15日（日） 場所：岩倉市

泥の感触に歓声があがり、田んぼいっぱいに広がる子ども達の楽しそうな笑顔。

この体験が、お米と自然を大切に作る心につながっていきます。

子どもたちと一緒に田植えを行った倍田白ゆり米。

多くの皆さまからの温かいご寄附とご支援の輪により、今年も新米となつて、ひとり親家庭へと届けることができました。

この尊い取り組みを支えてくださった倍田計画 松岡代表、田中 信ご住職、杵本 様に、心より感謝申し上げます。

### イオン職業体験（こどもおしごと体験フェス）

開催日：令和7年8月23日（土）・24日（日）

場所：イオンタウン名西店

スタッフ体験（GiGO、Seria、GU、西警察署、西消防署  
イオンデライトセキュリティ）



ゲームセンタースタッフ



鑑識体験



### パン職人体験

開催日：令和7年2月1日（土）

場所：フジパン

「パンのいいにおい」と一緒に広がった、子どもたちの最高の笑顔。

フジパングループ株式会社研究室の先生方によるパン職人体験で、作る楽しさ・食べる喜び・夢がふくらむ一日になりました。

## 体験



### 親子食品サンプル教室（名古屋本丸 LC プレゼンツ）

開催日：令和7年8月16日（土）、12月27日（土） 場所：名古屋ガーデンパレスホテル

名古屋本丸ライオンズクラブ様のご厚意により、食品サンプルアーティスト 世古紀子 さんによる親子食品サンプル教室を、夏・冬の2回にわたり開催いただきました。

「溶けないかき氷」「溶けないジェラート」をテーマに、親子で笑顔と創作の楽しさを分かち合う、心温まるひとときとなりました。

名古屋本丸ライオンズクラブ様のひとり親家庭への温かなご支援に、心より感謝申し上げます。



### フラワーアレンジメント BBQ（名古屋南 RC プレゼンツ）

開催日：令和7年9月28日（日） 場所：久屋大通公園 フラリエ

名古屋南ロータリークラブ様主催により、久屋大通公園フラリエで開催された親子イベント。庭園体験やフラワーアレンジ、交流バーベキューを通して、名古屋市在住のひとり親家庭の親子に、たくさんの笑顔が広がりました。色とりどりの花に包まれ、日ごろの疲れもやさしく癒される、心あたたまるひとときとなりました。

名古屋南ロータリークラブ様の温かいご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。



## 第4回 白ゆりわいわいカーニバル



開催日：令和7年2月11日（火・祝）

場所：南山高等・中学校 男子部 4階大教室

アソブジャーズのやさしさで、子どもたちの笑顔が笑顔呼び、やさしさが循環する一日でした。

## 第7回 白ゆりスポーツフェスタ



開催日：令和7年11月29日（土）

場所：名古屋市千種スポーツセンター

会場いっぱいに広がった、親子のキラキラ笑顔  
白ゆりスポーツフェスタ7回目。感謝の一日。

## 招待



### 中日ドラゴンズ大野雄大投手ご招待プロジェクト2025

開催日：令和7年5月6日（火）

大野雄大投手の招待企画が今年初回として実施。9年目の取組に、親子10組が笑顔で観戦。直筆色紙と交流に子どもたち大興奮。

### 哲男さんプレゼント 中日ドラゴンズ野球観戦ご招待

開催日：令和7年7月30日（水）

### 名古屋中日会プレゼント 中日ドラゴンズ野球観戦ご招待

開催日：令和7年8月27日（水）



### たのしくマナ防災 2025 (DRCT「災害復興協力チーム」プレゼント)

開催日：令和7年5月18日（日）

場 所：名古屋市公会堂4階 & 鶴舞公園



● 球場いっぱい広がった子ども達の笑顔。夢と元気を届けていただき、ありがとうございました。

● 応援する楽しさと感動を知った一日。未来につながる時間をありがとうございました。

### イエローエンジェル 宗次徳二様プレゼント「木下大サーカス」親子ペアチケットプレゼント

開催時期：令和7年7月13日（日）～10月27日（月）

### DRCT「災害復興協力チーム」子どもたちの社会見学 木下大サーカス&名古屋市科学館ご招待

開催日：令和7年9月14日（日）



## 株式会社 D ライフ・ラボ presents 「森林ツアー in 長野県上松町・ひのきの森」



令和7年9月、ひとり親家庭の親子を対象に、長野県上松町の豊かな自然に囲まれた「ひのきの森」にて森林ツアーを開催しました。

当日は、大自然の中で林業体験や森のアクティビティを体験。親子で森を歩き、檜の香りに包まれながら、自然の恵みや森の大切さを五感で感じる時間となりました。普段の生活ではなかなか味わうことのできない体験に、子どもたちの目は輝き、親御さんからも安らいだ表情が見られました。

### 参加者の声（ひとり親家庭の親子より）

とても楽しく散策でき、子どもも終始笑顔でした

母と子だけでは、なかなか遠出をする機会がなく、自然の中で体験することも少ないので、本当に貴重な経験でした

木こりさんのお話がとても分かりやすく、森や林業について初めて知ることがたくさんあり、親子で学べました

皆さんがとても優しく接して下さり、心からリフレッシュできました

こうした声が多く寄せられています。

ひとり親家庭、特に母子家庭では、ワンオペでの子育てや経済的な制約、行動範囲の問題から、遠出や自然体験の機会が限られがちです。体験の機会が少ないことは、子どもたちの視野や将来の夢の広がりにも影響するのではないかと、私たちは日々の支援の中で感じています。

今回の森林ツアーは、親子にとって「自然に触れる体験」「新しい学び」「心がゆるむ時間」を同時に得られる、かけがえのない機会となりました。

この経験が、親子それぞれの未来への糧となることを心から願っています。

本企画の実現にあたり、株式会社 D ライフ・ラボ 代表取締役 柳橋（やぎはし）里美様をはじめ、想いにご賛同くださったお取引先の皆様、そして商品をご愛用くださる多くのお客様に、心より感謝申し上げます。

自然を守り、人をつなぎ、希望を育てる。柳橋里美社長の「幸せの檜クリーンスプレー」を通じた、社会にやさしい循環を、これからも応援してまいります。このたびは、本当にありがとうございました。

## 八村塁選手ご招待「BLACK SAMURAI 2025 THE CAMP」に参加して

このたび、八村塁選手が主催する「BLACK SAMURAI 2025 THE CAMP」において、ひとり親家庭の子どもたちに特別な参加機会をご提供いただきました。

全国3,314名の応募の中から150名が選ばれる大変貴重なキャンプです。当初3名であったひとり親家庭ご招待枠を、選考のうえ11名まで拡大してくださったことに、参加した子どもたちや保護者、私たち支援者一同、深い感動と感謝の思いを抱きました。

3日間のキャンプを通して、子どもたちはバスケットボールの技術だけでなく、八村塁選手の言葉や姿勢から、「努力を続けること」「仲間を信じること」「夢をあきらめない強さ」を心で学びました。

この経験を、私たちは“学びの恩送り”として、次の世代へとつないでまいります。

### 参加した子どもたちの声

あきらめなければ夢は近づくと思いました

自分も誰かの憧れになりたいです

一生忘れない3日間になりました



※子どもたちの笑顔と未来への一步を描いたイメージイラストです

I. 調査の概要

1. 目的

ひとり親家庭では、仕事と家事・育児を一人で担う必要があるため、家庭生活と就労の両立が難しいと考えられる。その結果、家事・育児により就寝時刻が遅くなり、睡眠時間の短縮や熟眠感の低下など、睡眠習慣の乱れが生じる可能性が指摘されている。また、食費や時間の節約を優先することで、食事を確保することが難しくなり、食生活が不規則になりやすいという問題もみられる。これらの問題は、食・睡眠・生活習慣の乱れにつながり、ひいては心身の健康への影響が懸念される。

そこで本調査では、ひとり親世帯における保護者の食習慣、睡眠習慣、生活リズムなどの実態を明らかにすることを目的とした。

2. 調査方法

令和7年7～8月に、愛知県母子寡婦福祉連合会が実施する「スマイルBOX」応募者を対象として、Web上で調査を実施し、772名から回答を得た。

3. 調査内容

調査内容は、世帯・家族、普段の食習慣・食意識、睡眠習慣、健康状態、子についてなどである。

なお、「子育てについて」は、小学3年生以上のお子様のみがいらっしゃる方には、お子様が小学1・2年生だった頃を振り返って回答をいただいた。

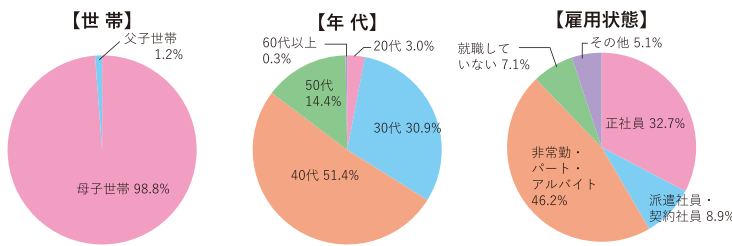
4. 解析方法

得られたデータは、個人が特定されないよう匿名化した上で提供を受け、SPSS Statistics 29.0 for Windows (IBM 社) を用いて記述統計を行った。なお、本調査は東海学園大学研究倫理委員会(受付番号: 2025-8)の承認を得て実施した。

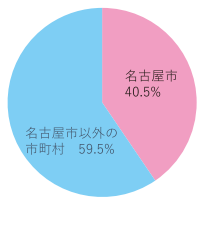


II. 調査結果

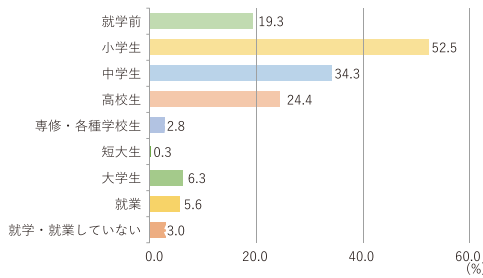
< 世帯・家族について >



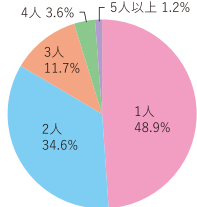
【住んでいる自治体】



【子どもの就学状況】 (複数回答可)

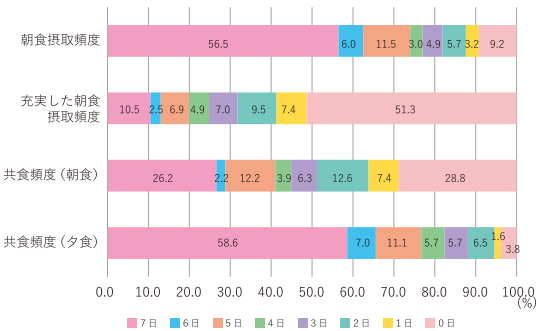


【子どもの人数】

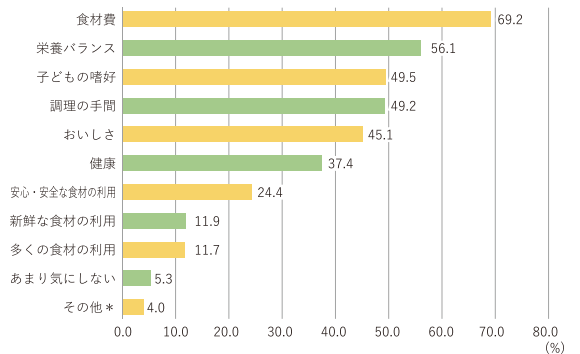


< 普段の食習慣・食意識について >

【週当たりの食習慣】



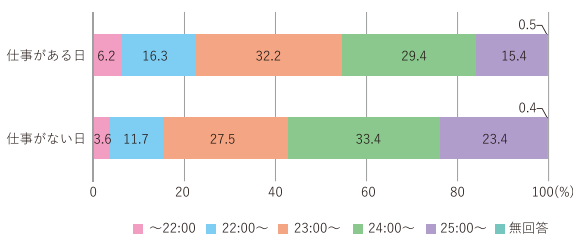
【食事作りにおいて重視していること】 (複数回答可)



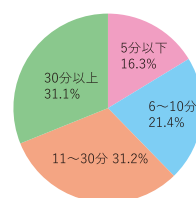
\*その他内訳  
 ・量をたくさん作ること  
 ・短時間で用意できること  
 ・見た目のバランスの良いもの  
 ・作り置き  
 ・親が作ってくれる  
 ・要介護の祖母の食べやすさ  
 ・同じ食材を使用して複数の料理を作る工夫など

< 睡眠習慣について >

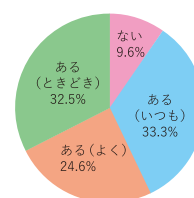
【就寝時刻】



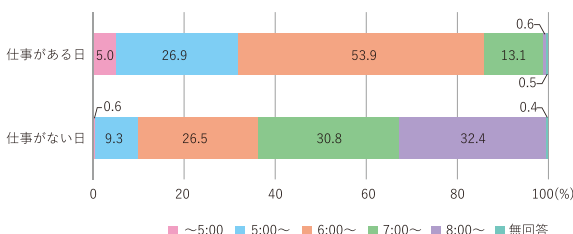
【消灯から眠るまでの時間】



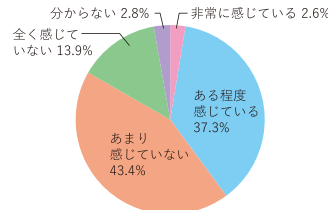
【夜間に目が覚める頻度】



【起床時刻】



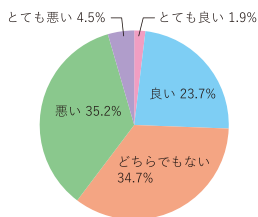
【休養が取れている実感】



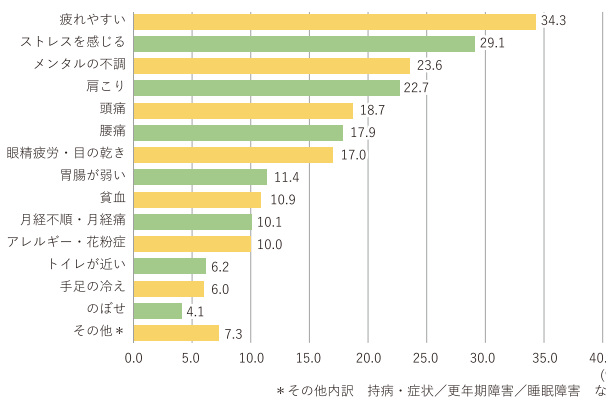
# アンケート Questionnaire

## <健康状態について>

【現在の健康状態】

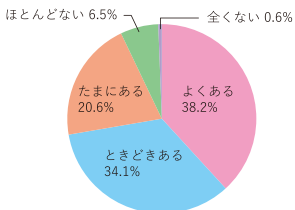


【健康状態がよくない方の自覚症状】 (複数回答可)

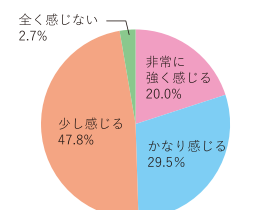


## <子育てについて>

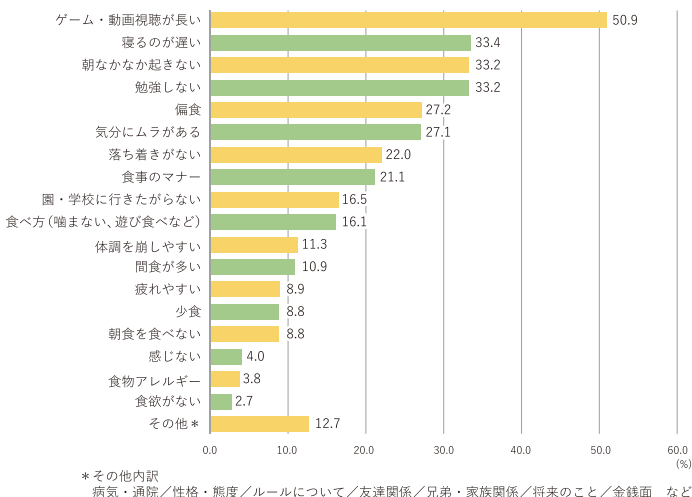
【子育てにおいて困り事やストレス、不安を感じる頻度】



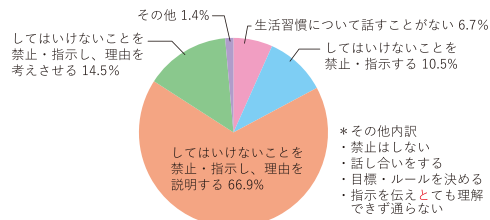
【子育てにおいて困り事やストレス、不安を感じる程度】



【子どもについてストレスや不安を感じることが】 (複数回答可)



【子どもと決まりについて話す際の態度】



## 【ひとり親家庭の食習慣・睡眠習慣に関するアンケート結果報告】

東海学園大学健康栄養学部教授 中出美代

ひとり親家庭では、仕事に加えて家事や育児を一人で担うことが多く、十分な睡眠時間の確保や、規則正しい食事の実践が難しくなります。このような生活状況は、食事や睡眠などの生活習慣の乱れを招き、心身の健康への影響が心配されます。そこで本アンケートでは、食習慣や睡眠習慣の実態について調査を行いました。

食習慣では、朝食を毎日食べている人は約6割でしたが、主食・主菜・副菜がそろった朝食を食べている人は1割程度でした。また、朝食を子どもと一緒に食べている人は28.8%と少ない結果でした。食事作りで重視している点としては、「食材費」が約7割と最も多く、次いで「栄養バランス」「子どもの好み」が挙げられました。「短時間で用意できること」や「量」を重視する声も見られました。睡眠習慣では、24時以降に就寝する人が半数を占め、約6割が「十分な休養が取れていない」と感じていました。

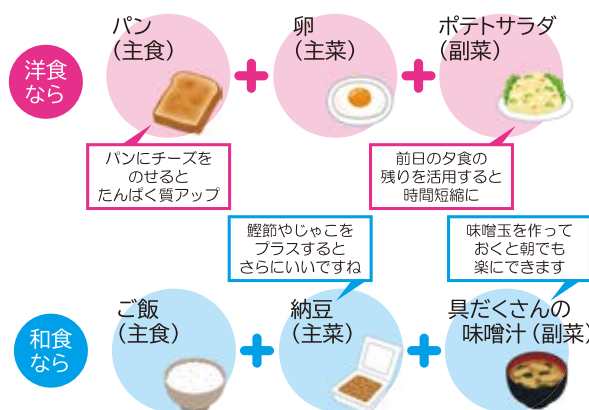
健康状態については、「良好ではない」と感じている人が約4割を占め、「疲れやすい」「ストレスを感じやすい」といった自覚症状が多く挙げられました。また、子育てに関する悩みや不安を「よく感じる」と答えた人は約4割でした。内容としては、「ゲームや動画の視聴時間が長い」「就寝時刻が遅い」など、生活リズムに関するものが多く見られました。

今回のアンケートから、ひとり親家庭では睡眠時間が不足しがちで、朝食を食べる習慣も乱れやすく、こうした生活習慣の乱れが日々の体調や健康に影響している可能性がうかがえました。そのため、無理のない範囲で食費や時間を抑えつつ、必要な栄養を確保する食事の工夫や、睡眠を含めた生活リズムを少しずつ整えていくことが重要であると考えられます。

### 朝ごはんでつくる、健康な生活リズム

朝食を食べることで、睡眠中に消費されたエネルギーが補われ、脳や体がしっかり目覚め、日中を元気に過ごす力になります。また、毎日できる限り同じ時刻に朝食を食べることは、排便のリズムを整え、生活リズム全体の安定にもつながります。そのためには、主食・主菜・副菜をそろえた朝食を意識することがポイントです。時間に余裕のない朝には、夕食のおかずを朝食に活用したり、丼もののように一品にまとめたり、ワンプレートに盛り付けたりするのがおすすめです。色どりや量、栄養バランスが分かりやすくなるだけでなく、後片付けの手間を減らすことにもつながります。

【手軽にバランスよく食べられる朝食の例】



主食・主菜・副菜をそろえることが難しいときは、パン(主食) + 牛乳(牛乳・乳製品) + バナナ(果物) などでも大丈夫。まずは朝ご飯を欠かさず食べるようにしましょう！



結果についての詳細は愛母連ホームページでご覧いただけます。  
<https://aiboren.jp>

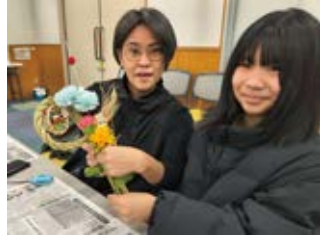
# 各地区活動報告 Activity report

## 名古屋市

12月14日(日)クリスマス会を開催しました。  
トイレットペーパーの芯で作るサンタクロースでは、  
どうやるの?と分からない人に教え合う姿があり、  
皆さん時間を忘れて夢中になって作りました。

出来上がったサンタさんは、表情に一人一人の個性が出て笑顔で見せ合う姿もありました! 毎年作っているしめ縄飾りは、みなさん慣れていて、とってもセンスが良いです!

トナカイの輪投げコーナーでは、簡単なゲームを通して初めての参加の会員さんとも楽しい時間を過ごすことが出来ました。



## 安城市

母子会主催のボーリング大会を開催しました。当日は多くの親子が参加し、会場は笑顔と歓声に包まれました。子どもたちは楽しみながら競技に挑戦し、保護者同士も自然と会話が生まれるなど、世代を超えた交流の場となりました。参加者同士の親睦を深める、充実したひとときとなりました。



## 春日井市

12月21日(日)にクリスマス会を開催しました。  
石黒市長サンタさんからプレゼントをいただき、その後は親子ふれあいゲームを行い、たくさんのおやつをゲット!

また帰りにはケーキとジュースを配りました。皆さんに楽しんでいただいたのではないかな～。



## 半田市

半田市母子寡婦福祉会の母子のクリスマス会はケーキ作りを主におこなっていましたが、お母さん方からバーベキューがいいとの意見があり、最近ではバーベキューで楽しいクリスマス会をしています。

お肉食べ放題なのでみんなお腹いっぱいお肉を楽しみ、ビンゴゲームの商品もお肉、ハムなど争奪戦で盛り上がり楽しいひとときを過ごしました。



## 美浜町

昨年、9月27日土曜日、会員交流会として会員の畳屋さんを営むメンバーさんと、好きな畳みの縁(へり)と畳み表を選んで、置き畳みを作りました。50種類以上ある柄の中から好きな物を選び、畳み表の形も正方形と長方形のどちらかを選び作りました。出来上がった作品に個性が光っていました。長く愛用して頂けたらなと思いました。



全母子協とローソングループが力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんを給付型奨学金で応援します!!

**返済不要!** ひとり親家庭の生徒のための **給付型奨学金**

## 夢を応援基金 ひとり親家庭支援奨学金制度

**奨学金** 月額 30,000円給付 (返還不要、他の奨学金との併用可)

**募集数** 全国400名

**対象** 中学校3年生、高等学校・高等専門学校・通信制高校・高等専修学校(1~3年生)等に在籍する生徒(2026年4月時点)  
※高校卒業資格が得られる学校であること

愛母連LINEおよびホームページで募集のお知らせをしています。



# 就業支援講習会 Seminar report

## 令和7年度 就業支援講習会 感想文

### 介護職員初任者研修を受講して

介護職の現場で働くようになり3年が経ち、介護福祉士の資格を考えるようになりました。母子家庭というところから自分のためにお金、時間を使うという事がなかなかできない中、支援をしてくださる事を知り、それなら時間だけ何とか確保しようという気持ちになりました。実際、学校に通いだし、同じ環境の仲間と同じゴールに向かい頑張っている事が、学校以外の日常生活でも力となりました。大人になると学ぶことが難しくなります。優先順位をつけるなどどうしても自分の事は最後になってしまいます。でも今回学校に行くという事で家族や会社の方、友人等、いろんな人が協力してくれました。また、講師の方も私たちの立場を理解してくれ温かい言葉がけをたくさんしてくれました。今回、学んだ事が現場で活かしていけるよう、頑張っていきたいです。今後は、実務者研修も受けて来年の介護福祉士の試験に挑みたいと思っています。社会に貢献できる一歩を踏み出させてくださり、本当にありがとうございました。

### 医療事務講習を受講して

医療系の仕事に就いてはいるものの、契約職員という不安定な雇用であり、正規職員になることを目指して、今回の医療事務講習に申し込みました。授業は、難しい内容もありましたが、講師の先生が熱心に教えてくださり、やりきることができました。ちょうど受講期間中に、正規職員の面接試験があり、おかげをもちまして合格することができました。講習内容は、日々の業務にも活かせるものばかりで、仕事がより一層充実したものになっています。すばらしい機会を与えていただき、本当にありがとうございました。

### 調剤薬局事務講習を受講して

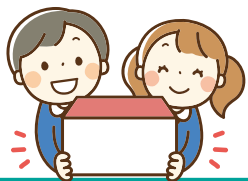
以前から調剤薬局事務に興味がありました。区役所で講座がある事を知り、勇気をもって参加する事を決めました。知らない事を知るのはとても楽しかったのですが、薬剤計算や加算していく項目等がはじまると、最後までやり切れるのか不安でした。しかし、周りで一緒に勉強している仲間と共感したり、教えてもらったりしながら理解できると楽しくなってきました。最後までやり切れる事ができて本当によかったと思っています。ありがとうございました。



### パソコン初級講習を受講して

今回、このようなパソコン講習を学ぶ機会をいただき本当に感謝しています。今までパソコンに触れることなくしてしまっていたために、今更誰にも聞けず、かといって独学で本だけで勉強するのは難しいなあと思っていました。この講習は先生が初歩から丁寧に教えて頂けてわからない所は質問しても優しく教えて頂けて大変ありがたかったです。先生が2人態勢で、授業の進行中でも手を挙げて質問でき助かりました。クラスの雰囲気もよく、子どもの話が一緒にできてそれも楽しかったです。

## 寄附のお願い・・・・・・・・・・明るい笑顔と元気を届けるお手伝い



物価高で更に困窮度が増しているひとり親家庭の親子に明るい笑顔と元気を届ける活動に利用させていただきます。多くの皆さまのご支援を心よりお願い申し上げます。  
寄附をされた場合、所得税・住民税で“所得控除”を受けることができます。

問合せ先 (052) 915-8862 愛母連事務局

### LINE Bot 『愛知県ひとり親支援ナビ』

このLINE Bot はひとり親家庭向けの支援メニューを確認できるサービスです。  
掲載の内容は愛知県・名古屋市・豊田市・岡崎市・豊橋市・一宮市のご協力のもとできています。  
制作にあたっては、一般社団法人 シビックテック・ラボ様の温かいご厚意のご尽力ご支援により完成しました。

このLINE Bot のご利用には、右記二次元コードからのご登録が必要です。(無料)



ひとり親家庭や寡婦のみなさんを応援します！ 愛知母子・父子福祉センター

## LINE 友だち募集中！

愛知母子・父子福祉センターより、講習会・セミナー・求人情報・お役立ち情報などをお届けしますので、ぜひご登録ください。



@262xhnm

# ご寄附ご寄贈賜り誠にありがとうございました

(敬称略・順不同)

## 寄附金

有本和代  
(株)東海製作所 代表取締役丹羽雄二  
ヤマショー金属(株)会長 山本秀男  
(株)ハーツ 代表取締役 堀好高  
塚原英滋  
国際ソロプチミスト 名古屋栄 横井元子  
詠導寺 住職 田中信  
高松昌史  
(株)ユキ商事 代表取締役 松下幸生  
(株)sambo 代表取締役 養毛新  
(株)リバイブ 代表取締役社長 平沼伸基  
近藤倫世  
浜島やす代  
岩田五郎  
酒井かほる  
(株)ビクトリー 代表取締役社長 田中昌勝  
藤井健治  
オークランド観光(株)松永尚忠

加藤篤子  
河合厚志  
前野真成  
松永尚忠  
(特非)イエロー・エンジェル  
梶浦せつ子  
酒井克彦  
鮎川征人  
鮎川征一郎  
(有)シンコー 取締役 西村信行  
石田敬人  
大村百恵  
河村真利子  
小山俊史  
司法書士 谷口節子  
中嶋寿美子  
袋町町内会  
新城市母子会

千賀富夫  
久野悦生  
櫻井浩司  
服部春恵  
久栄丸呉服店 間瀬佳子  
折村紀枝  
川添紀晶  
美馬淳一(白井)  
加藤雅毅  
加藤富美  
金山真佐江  
村上太志  
森田真弓  
久保志保美  
トミタシヒロ  
中川晴夫  
長瀬繁雄  
ニノミヤマリコ

(株)一十珍海堂  
アメリカ

## 食事提供

焼肉のあわ座  
コケナフホールディングス(株)  
(一社)デジタル大使館  
ローソン  
Kのキンパ  
諭吉のからあげ  
餃子の王将



## 公演・イベント・体験

(福)愛知県共同募金会  
(福)中日新聞社会事業団  
(株)中日新聞社  
レゴランド® ジャパン  
名古屋港冬火花実行委員会  
スマイルピースコンサート実行委員会  
(公財)名古屋文化振興事業団  
(公財)名古屋教育スポーツ協会  
豊通ファイティングイーグルス名古屋  
中部フィルハーモニー交響楽団  
愛知室内オーケストラ  
(株)OFFICE リラン  
フジパン(株)  
(社医)宏潤会大同病院  
(株)アンブリライブ  
総合格闘技道場 ALIVE  
(株)sambo  
(一社)plattoo  
エジプト考古学者 河江尚剰  
TAISEIKAN  
スポーツひのまるキッズ  
One Nurse 心あみりーあつた保健室  
(株)パナグループ  
(一社)RuFL  
JAPANRUGBY

ロボット＆プログラミングスクール Dot.  
Labo  
(株)マナビティ  
(一社)手のひらセルフケア協会  
湯〜とびあ宝  
ビデ久保田  
チャリティサンタクラブ名古屋  
ポッチ・アダムス  
南山奇術部  
アソブンジャー  
心似顔絵塾  
連合愛知  
日本特殊陶業(株)  
劇団飛行船  
メディカルプロレス  
teamAED  
全日本プロレス  
(一社)DRCT「災害復興協力チーム」  
(株)ハーツ  
ヤマショー金属(株)  
(株)SP  
(株)リバイブ  
(株)日本ツーリストサービス  
哲勇さん  
名古屋中日会

中日ドラゴンズ  
中日ドラゴンズ 大野雄大投手  
(株)資生堂  
名古屋南ロータリークラブ  
(株)全農林  
松ヶ下宏之  
eir  
高橋誠  
(株)松印製音所  
うなぎ有本  
ステキナトリオ  
(株)オーエステイ  
心似顔絵師ひでつぐ  
(一社)日本暮らしの文化交流会  
OfficeKAN  
シエール代表 近藤祐子  
「流れる雲よ」名古屋公演実行委員会  
コケナフホールディングス(株)  
株式会社ハンズコーポレーション  
凌花  
子どもの未来全力応援団の皆様  
ビクトリー音楽芸能プロダクション  
尾之内恵子  
江南山詠導寺  
松岡篤史

私本健一  
(特非)イエロー・エンジェル 宗次徳二  
(株)名古屋テレビ事業  
S style studio  
かすもりおしむら歯科・矯正歯科・  
口腔機能クリニック 院長 押村憲昭  
名古屋本丸ライオンズクラブ  
BLACK SAMURAI 5am  
八村豊選手  
イオンタウン名西  
アマノホールディングス(株)  
株式会社D ライフ・ラボ  
(株)劇団影法師  
ウルフドックス名古屋  
OfficeKAN  
花道家 小川 珊鶴  
(株)コシダカ(まねきねこ)  
(一社)サイクルストック



## フードドライブ

(株)ファミリーマート  
地域クリエイティブプロジェクト  
(公社)熱田法人会  
(株)パローホールディングス

(株)名古屋グランパスエイト  
愛知県稲作経営者会議  
連合愛知  
明治安田生命

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区  
7R1Z 5 クラブ合同アクティビティ  
名古屋樟ライオンズクラブ  
名古屋サウスライオンズクラブ

名古屋葵ライオンズクラブ  
名古屋南ライオンズクラブ  
名古屋緑ライオンズクラブ  
(株)東海製作所  
ウルフドックス名古屋

## 食料品・日用品・書籍・その他(スマイルBOX用含む)

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋  
認定NPO法人おてらおやつクラブ  
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・  
むすびえ  
認定 NPO 法人フローレンス  
(一社)こども宅食応援団  
(一社)愛知子ども応援プロジェクト  
(福) 中部善意銀行  
カネハツ食品(株)  
名古屋樟ライオンズ  
名古屋南ロータリークラブ  
(株)柳風水野商店  
(株)ハンズコーポレーション  
(株)龍の瞳  
(有)木曾岬農業センター  
(株)東海製作所  
うなぎ有本

(株)遠州屋  
梶浦せつ子  
教西寺  
久遠寺  
江南山詠導寺  
松岡篤史  
私本健一  
(株)カーブスジャパン  
(株)リバイブ  
(株)パナグループ  
愛知県稲作経営者会議  
Haruta Farm  
自衛隊愛知地方協力本部  
レスト K ヤマウチ  
ばあむくうへん研究所  
(株)sambo  
ステキナトリオ

(一社)日本暮らしの文化交流協会  
(株)オーエステイ  
(株)松印製音所  
(株)リブレ  
(同) マザーフード・まんまる村  
(株)寿々  
春日井製菓(株)  
連合愛知  
よつば法律事務所 弁護士 鈴木隆史  
宮地初美  
長瀬順一郎  
ケーラインサービス(株)  
あわてんぼうのサンタクロース  
NPO 法人サポートフレッシュ  
弁護士 鈴木亨  
(株)パローホールディングス  
Vドラッグ

天理教愛大高分教会  
ハジメ産業(株)  
(株)MTG  
(株)アルファコンサルティング  
木徳神糧(株)  
昭和企画(株)  
タカナシ販売(株)名古屋営業所  
(株)オーアンドケー  
(株)ハーツ  
TAISEIKAN  
(株)名古屋光商事  
綜通(株)  
RMJ リテール(株)  
大同特殊鋼(株)  
(一社)サイクルストック

## 寄贈(母子支援施設)

(福)愛知県共同募金会  
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)  
(株)大和証券グループ  
(株)東芝中部支社  
協同組合サポートスタッフ  
東海アイスクリーム協会  
名古屋肉三水会協同組合  
(福)中部善意銀行  
認定 NPO 法人セカンドハーベスト  
名糖産業(株)  
木下 良成  
アニス・ペーパージャパン(株)  
(株)扇寿堂  
(株)東芝 支社長 谷田 淳  
中嶋 洋  
(株)包む  
教西寺 三宅 教道・千空

フードバンク愛知  
日本ゼネラルフード(株)  
ロクタンジャパン  
(株)さんわコーポレーション  
全国食支援活動協会事務局  
熱田神宮宮宇  
(一社)バンクフォースマイルズ  
大光寺  
トヨタファイナンス(株)  
(株)カーブスジャパン  
認定NPO法人おてらおやつクラブ  
つなぐ子ども未来  
坂金製菓(株)  
(株)ドミノピザジャパン  
ネオアーク(株)  
日本珠算連盟名古屋支部  
田中尚己

(特非)ソシオキアアンドケアサポート  
鈴木勝  
矢作建設工業(株)  
愛知県庁本庁防災部災害対策課支援グループ  
林昌寺  
連勝寺  
泉正寺  
長善寺  
圓行寺  
せんなり子ども食堂  
三菱 UFJ フィナンシャルグループ  
西日本電信電話株式会社  
(株)MTG  
(株)エブリフード  
(株)竹中工務店 名古屋支社  
(株)meito  
21世紀アカデミア事務局

(株)トーエネック  
(株)比呂野  
秋田秀夫  
諭吉のからあげ  
名古屋南ロータリークラブ  
連合愛知  
(株)トヨタシステムズ  
ハジメ産業 株式会社  
(一社)デジタル大使館  
全国食支援活動協会(王将フードサービス)  
(株)寿美屋  
公共財団法人 パブリックリソース財団  
大和証券グループ  
(株)オールドリバー  
春田ファーム  
(株)名古屋光商事

## 編集後記

2026年は、60年ぶりに「丙午(ひのえうま)」が巡り来る年。天と地の「火」が重なるこの年に、愛母連は創立75周年を迎えます。思えば、激動の時代にひとり親家庭へ寄り添い続けてきた先人の情熱は、まさにこの「炎」のような力強さでした。その歩みがあったからこそ、現在の支援の輪があります。受け継いだ想いを次の世代へ。この一年が、皆様の笑顔あふれる「うまいく」未来へ繋がるよう、共に歩んでまいります。

